

研究科 開講

6 月から、研究科の 19 コースが開講しました。今年新たに大阪教室と名古屋教室に婦人科と方剤研究科を設けました。100 名を超える学生さんたちが学びを深めています。



菅沼 栄 先生 (臨床・方剤・経典)



于 爾康 先生
(臨床基礎・臨床内科・国際中医師)



馮 起国 先生
(臨床基礎・臨床内科)



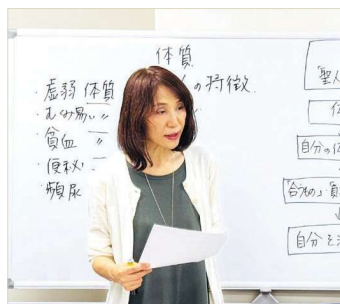
平尾 安基子 先生 (薬膳処方初級)



辰巳 洋 学院長 (薬膳処方中級)



猪俣 稔成 先生
(大阪・名古屋教室: 臨床・方剤)



北林 洋子 先生
(名古屋教室: 臨床基礎・臨床内科)



高山 貴子 先生
(大阪教室: 臨床基礎・臨床内科)



東方 為偉 先生 (気功教室)



楊 帆 先生 (中国語教室)



中医薬膳師コース卒業後はぜひ 研究科にお進みください



学びのステージを、もう一歩先へ、 知識を一生モノの「実践力」へ

本草薬膳学院の中医薬膳師コースで中医学・薬膳学の基礎を学び、「気血津液や陰陽五行の基本がわかって楽しい」と感じていただけた一方で、「習ったメニューは作れるけれど、自分でゼロから組み立てる自信はまだない」「もっと体のメカニズムを深く知りたい」「このまま、同じ志を持つ仲間と一緒に学びを続けたい」という想いも芽生えているのではないのでしょうか？

中医薬膳学の学びの扉を開いた皆様だからこそ、ここで学びを止めてしまうのは本当にもったいないと感じています。点と点がつながり、薬膳の「本当の面白さ」が始まるのは、まさにこれからです。

ご案内 秋に開講の研究科 (東京校)

「国際茶藝師」研究科 (10 月 8 日開講)

講師: 吉開 有紀 先生

(中国政府公認茶芸師・国際薬膳師・国際中医師)

日時: 毎月第 2 木曜日 13:00~15:00

受講条件: 臨床基礎・内科研究科を修了した者。

* 薬膳茶と中国茶の知識を深め、「国際茶藝師」の資格(本学院認定。商標登録番号: 第 7004560 号)を取得することもできます。

「焦先生の弁証論治基礎講座」(10 月 9 日開講)

講師: 焦 藝萃 先生 (中医師・東京第一東洋鍼治療院院長)

日時: 毎月第 2 金曜日 10:00~12:00

* 臨床経験豊富な先生が弁証論治の立て方を基礎から丁寧に教えます。

「焦先生の弁証実技講座」(10 月 26 日開講)

日時: 毎月第 4 月曜日 10:00~12:00

* 弁証論治基礎講座で学んだ後、弁証・診断・治療を間近に体験・学習できる講座です。実践的な内容は毎年受講生から大変好評です。

「臨床基礎研究科」「臨床内科研究科」(10 月 14 日開講)

「臨床研究科(婦人科他)」「方剤研究科」(10 月 4 日開講)

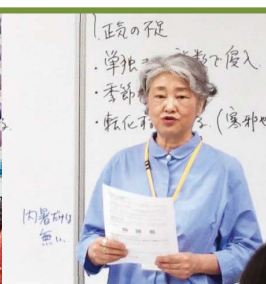
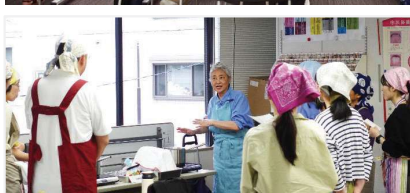
講師: 猪俣 稔成 先生



6月度 スクーリング

2026年6月28~30日

台風が心配される中でしたが、予定通り無事に終了することができました。通信教育コースとオンラインコースの受講生の方々は、普段孤独に学習を重ねていますが、スクーリングでは講師に納得がいくまで質問したり、同じ悩みを抱える仲間と語り合ったりすることができます。今回も「参加してよかった」という声をたくさんいただきました。



とある韓国ドラマにあこがれて

オンラインコース ギールストルファ聖子

「とある韓国ドラマに憧れて」と、スクーリングである先生がおっしゃっていましたが、私も同じく憧れておりました。今思えばあれが最初の薬膳への入り口だったように思います。しかし、今回スクーリングに参加するまで紆余曲折あり、途中で何度挫折しかけたか…。

私はオンラインコースだったのですが、モチベーションを維持するのが本当に大変でした。が、レポートの提出で先生からは叱咤激励され、それ故に薬膳の面白さ、奥深さを再確認できました。

そして半ば諦めかけていたスクーリング。正直、最初は面倒で仕方ありませんでした。ですが今回参加できたことは本当にうれしく、また非常に勉強になりました。他の参加者の皆様も同じような経験をしていて、お互いに励ましあい、情報交換をすることができました。そして何より同じ志を持つ仲間に出会えました。

もし、あのまま諦めていたら、このような経験はできなかったと思うと、レポート提出の催促のプレッシャーを今はただただ感謝しております。

今まさに私と同じように諦めかけている方がいらっしゃるなら、諦めずどうか続けてください。本当に良い経験になりました。

スクーリングに参加して感じたこと

通信教育コース 濱畑知之

ダブル台風の襲来で開催が危ぶまれましたが、無事3日間、滞りなく行われました。

4か月ほど薬膳の勉強から離れていた中での参加。知識があやふやで不安しかなかったですが、スクーリングは終始和やかな雰囲気でした。3日間とも、午前と午後の一部で復習を兼ねた講義があり、午後の実習へ。通信教育だと常にテキストとのにらめっこで、疑問に思っていることの解決の糸口をA Iや動画に求めることもありましたが、直接疑問をぶつけることができたのが良かったです。日ごとに「五季の特徴」「老化」「便秘」と決められたテーマに即して授業が展開されたため、授業を受ける上で思考の起点に迷うことなく効率的に学ぶことができました。

何より面白かったのが調理実習で、食材をみんなで囲んで調理していく過程は、単にメニューを作るだけでなく、参加者同士の距離を縮めるきっかけにもなりました。初日は静かだった教室も、2日目、3日目と日を追うごとに自然とあいさつが生まれ、雑談やそれぞれの悩み、夢など、薬膳という同じ軸に集った者同士が親睦を深めることができたのもスクーリングのよいところだと感じました。

今振り返ると、誰ともSNSを交換しなかったのが悔やまれます。これから参加される方は、ぜひ積極的に交流して、未永く続く仲間づくりにもつなげてみてください。



新任のご挨拶



身体と心が「腑に落ちる瞬間」の喜びをともに

長井 純子 先生
大阪教室・理論担当講師

2026 年 4 月より大阪教室春コースの理論講義を担当しております長井純子です。

私は 2016 年に東京校 26 期に入学・卒業をしました。薬膳を学び始める前は忙しさを理由に即効性を求め、養生や薬膳とは無縁の生活でした。いざ学院で勉強を始めると中医学の奥深さに戸惑い、「本当に理解できるのだろうか」と不安ばかりでした。

しかし、先生方の丁寧なご指導のおかげで、知識が結びつき「腑に落ちる瞬間」が少しずつ増えていきました。実は今でも「初めて聞いた!」と感動して昔のテキストを開くと、当時の自分の手書きメモが残っていることがあり、先生方の温かくて深い教えに改めて感謝する日々です。学院で学んだことを日々実践することで、自分や家族の体調変化を通して薬膳・中医学の力を実感することが増えました。

今、授業で学生の皆さんからいただくご質問は、かつての私が疑問に思ったことがたくさんあり、私自身も日々多くの気づきをいただいております。薬膳や中医学は、最初は難解でとっつきにくいものかもしれませんが、しかし、身につけた知識は不変でゆるぎません。この「一生もの」の知恵と一緒に楽しく学んでいけたら幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。



中医学に出会って

田中 しのぶ 先生
札幌教室・理論担当講師

今年度より札幌教室にて午前中の講義を担当させていただいております。

スノーボードインストラクターとして活動していた時に腰を痛め、ヨガを始めたのをきっかけにヨガ指導者の資格を取得しました。いくつか受けたヨガ養成講座の中で「経絡に働きかけるヨガ」が私の中医学との出会いで 14 年前になります。日本では中医学もヨガも東洋の歴史ある養生法として注目されています。ヨガに中医学の養生理論、経絡理論を重ねることでより心身を健康に導くことができました。そして毎日の食生活、薬膳を理論から学び、確かな情報を伝えていきたいと思い本草薬膳学院に通信で入学しました。課題や暗記もたくさんありましたが 10 ヶ月で国際薬膳師の資格を取得することが出来ました。その次の年に札幌教室が開校、辰巳学院長の講義を再受講で 1 年間受けられたことはとても貴重な時間になりました。

中医学を学ぶことで季節の移り変わりを楽しめるようになり、より毎日が豊かになりました。陰陽論は道に迷った時の考え方の導きとなり、五行論の知識は周りの人を理解する思いやりの知識でありました。一人でも多くの方が健康で幸せになるように、これからも学び続けそれに貢献していきたいと思っています。中医学に出会えたこと、受講生の皆さんと一緒に学べる機会をいただけたことに感謝いたします。



第1回 人工知能と伝統中国医学 に関する世界会議

2026 年 6 月 26~28 日 中国浙江省杭州市



「AI 時代を受け入れ、伝統中国医学で未来を癒す」をテーマに、「人工知能と伝統中国医学に関する世界会議」が初めて開催されました。この会議は、世界中医薬学会連合会が主催し、浙江中医薬大学が運営して行われたものです。中国、エジプト、オーストラリア、ベラルーシ、ベルギー、ロシア、フランス、フィリピン、韓国、カナダ、モリシャス、米国、バングラデシュ、メキシコ、南アフリカ、日本、スウェーデン、タイ、スペイン、シンガポール、ニュージーランド、ハンガリー、イタリア、インドネシア、英国など、世界 28 の国と地域から約 800 人の伝統中国医学の専門家が参加し、人工知能との融合の道筋を探りました。





新刊案内

改訂増補版『薬膳中華料理』
——「現代の名工」山岡洋先生の公開講座レシピ



山岡洋先生（ハイアットリージェンシー東京の元総料理長）は、長いあいだ本院の公開講座で薬膳中華料理を教えてくださいました。残念ながら3年前に逝去され、追悼の意を込めて業績の一部を新たなレシピ集としてまとめ直しました。本格的なおもてなし料理にも日常の家庭料理にも便利に使える1冊です。

A5判 104頁 定価：1,000円＋税

2026年度 秋の通学生募集

東京校	平日コース	第2・4水曜日 (10月21日開講)
	土日コース	第3土・日曜日 (10月17日開講)
大阪教室	平日コース	第2・4水曜日 (10月14日開講)
	土日コース	第3土・日曜日 (10月17日開講)

*大阪教室は8月31日現在、満席になっています。
神戸教室が11月に開講予定です。詳しくはHPをご覧ください。

- ◆ご紹介いただいた方が通学コースに入学された場合、些少な
がら謝礼を差し上げます。
- ◆通信教育コース・オンラインコースは随時募集しています。

市民公開講座
「食べる」からはじめる生活習慣

「五季の風邪に対する薬膳」

辰巳 洋 先生（本草薬膳学院院長）

「口からはじめる全身の健康づくり」

廣田 健 先生（ひろた歯科医院院長）

日 時：2026年11月1日（日）10:00～11:30

会 場：全水道会館 4F 大会議室
(東京都文京区本郷 1-4-1)

参加費：1,000円

主 催：一般財団法人東方医療振興財団
日本東方医学会
<https://www.jptoho.or.jp>

特別講座

薬膳師として知っておきたい
薬機法との関わり

講師：緒方 千秋 先生

(北里研究所病院 漢方鍼灸治療センター薬剤師)

薬膳を仕事にするうえで、扱ってはいけない中薬（漢方材料）、使ってはいけない言葉や表現などを知っておくことは重要です。法令違反にならないためにはどうすればよいか、具体例を示しながら解説していただきます。

日 時：2026年11月5日（木）13:00～15:00

会 場：本草薬膳学院東京校およびオンライン（ZOOM）
※見逃し配信（録画視聴）あり

受講料：6,050円（税込）

定 員：先着 30名（教室）

受講条件：本草薬膳学院の在校生および卒業生

申込締切：2026年10月31日（振込締切）

新発売

オリジナル 薬膳茶 3種

すでに販売中の「藍菊茶」「参龍茶」に加え、春・梅雨・夏・秋・冬の季節をテーマに全5種類が揃いました。

好評発売中

〈春〉 藍菊茶
(らんぎくちゃ)

パンランコン・
菊の花・桑の葉・
クコの実・ハッカ
定価：770円（税込）

〈秋〉 参龍茶
(じんろんちゃ)

セイヨウニンジン根・
リュウガンの実・
チンピ・ゴウカンヒ・
ジョテイシ
定価：1,320円（税込）

〈梅雨〉 香蘇茶(こうそちゃ)



爽やかな香りで
湿気を払う

ヨクイニン・香薷・
木瓜・紫蘇葉・
白豆蔻

定価：910円（税込）

〈夏〉 緑葉茶(りよくようちゃ)



すっきりした味わい
で熱を冷ます

小麦・荷葉・緑茶・
金銀花・淡竹葉

定価：1,000円（税込）

〈冬〉 双桂茶(そうけいちや)



華やかな香りと
温かみを楽しむ

桂枝・乾姜・五加皮・
キンモクセイ・炙甘草

定価：1,070円（税込）

発売記念
キャンペーン

3種を同時に購入していただくと、送料が無料になります（2026年9月30日までのご注文分）。
オンラインストアよりお申し込みください。

掲載記事を募集しています

薬膳のお店 OPEN のお知らせ、薬膳料理教室の開催、執筆した薬膳の本の発行…etc. 薬膳に関する支援活動の一環として、『本草つうしん』上に広告を掲載いたします！ また、HP・Blog をお持ちの方で、本草薬膳学院サイトへのリンクを希望される方も学院までご連絡ください。

※広告は在校生および卒業生のみ応募可能、内容は薬膳関連のみに限らせていただきます。HP・Blog の内容によってはリンクできない場合がありますので予めご了承ください。

『本草つうしん』は学院サイトの「新着情報」からもご覧いただけます。<https://www.honzou.jp>